



日桜ロードから望む緑豊かな盛夏の町並み

(江津市桜江町小田地区)

発行 邑智郡森林組合

〒696-0003 邑智郡川本町大字因原66番地

TEL0855-72-0277(代) FAX0855-72-0624

E-mail: shinrin@mx.miracle.ne.jp

URL <http://www.oochi-shinrin.or.jp/>

第31回通常総代会	2p~4p
新役員選任・役員退任について	4p
就任のご挨拶・新役員紹介	5p
邑智郡森林組合組織図	6p
新人紹介・人事異動のお知らせ	7p
安全衛生大会開催	7p
優秀安全運転事業所表彰	7p
職員・現業職員 募集のお知らせ	8p
森林組合 購買品のご紹介	8p

第31回 通常総代会開催

令和元年5月30日、川本町悠邑ふるさと会館において、第31回通常総代会を開催いたしました。総代定数210名(欠員1名)のうち200名(うち委任状7名、書面議決書47名)の出席により開かれ、大石組合長の挨拶、ご来賓の祝辞の後、議長に美郷町の三上博通氏を選任し、全議案とも原案どおり可決承認されました。



祝辞をいただき
ましたご来賓



島根県西部農林振興センター
島央事務所 林業部長 金山毅 様



川本町町長 三宅実 様



島根県議会議員 福井竜夫 様

平成30年度 事業報告総括事項

広島県北部を襲った西日本豪雨により、県内及び隣県では被害が出ており、森林管理の重要性や、慎重な山林の開発に努めなければならぬことが改めて明らかになりました。適正な森林整備は、治山治水効果を発揮させ、山地崩壊や土砂流出を減少させます。

平成という時代は、「環境」に対する世界観が変化した時代で、地球環境の悪化とともに住宅の快適性や質の向上のため内装の木質化、家族数に応じた適正な規模で省エネ対策、南洋材の輸出規制から国産材への移行と、大きな変化が見られました。環境に対する国民の関心は高まり、森林管理状況の悪化も後押しとなり、平成31年3月27日、新税「森林環境税」を創設する法律が成立しました。

これにより森林所有者の森林管理責任と、森林吸収源対策の財源確保を明確化することができました。

昭和33年分収造林特別措置法で、公社・公団、県行、市町村行造林が実施されました。美郷町では、邑智郡森林組合と持続可能な森林経営管理パートナー協定を締

結し、契約満了を迎える分収造林地の方向性等の事業委託を行うことにしました。

平成30年度の事業総収益は11億8千3百万円、前年度対比99%、事業総利益は1億6千7百万円となり、前年度より6百万円の減収となりました。現業職員の給与体系の一本化と処遇改善で、原価及び事業管理費の増額となりました。みどりの担い手助成変更で助成金の減少や、所有の高性能林業機械や再生品機械などの故障が重なるなど、原価増となり、事業利益は損失となりました。

労働安全衛生対策では、安全祈願祭、安全衛生大会、安全衛生委員会や安全推進会議などで安全意識の向上に努めました。

事業推進については、事業計画対比で販売部門109%、加工部門97%、森林整備部門111%、総事業取扱額106%となりました。その結果、当期剰余金128万円、繰越剰余金407万円を合わせて当期末処分剰余金は535万円となりました。

組合員の皆様方のご協力とご支援、関係当局や林業関係機関各位のご指導・ご鞭撻の賜物と深く感謝するとともに、厚くお礼申し上げます。

(単位：円)

科目	積算内訳	小計	合計
I 当期末処分剰余金			5,350,259
II 剰余金処分額			
1 法定準備金	当期剰余金の20%以上	300,000	
2 任意積立金		1,360,899	1,660,899
III 次期繰越剰余金			3,689,360

脚注 1. 次期繰越剰余金中、教育情報資金は100,000円である。
2. 任意積立金の種類は、間伐推進事業積立金1,360,899円である。

平成30年度 剰余金処分案

損 益 計 算 書

(単位：円)

科 目	小 計	合 計
I 事業総損益		
1 事業総収益	1,183,009,491	
2 事業総費用	1,015,025,092	
事業総利益		167,984,399
II 事業損益		
1 人件費	155,192,421	
2 旅費・交通費	620,025	
3 事務費	3,558,317	
4 業務費	4,889,242	
5 諸税負担金	5,588,105	
6 施設費	6,410,335	
7 雑 費	1,872,237	
事業管理費計		178,130,682
事業利益		△ 10,146,283
III 経常損益		
1 事業外収益	19,889,277	
2 事業外費用	9,219,115	
事業外損益		10,670,162
経常利益		523,879
IV 特別損益		
1 特別利益	8,959,783	
2 特別損失	7,302,322	
特別損益		1,657,461
税引前当期純利益		2,181,340
法人税、住民税及び事業税		904,500
法人税等調整額		
当期剰余金		1,276,840
前期繰越剰余金		4,073,419
当期末処分剰余金		5,350,259

事業状況

販売部門

- ・ 森林経営計画に沿って、原木生産促進事業や島根合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策交付金事業で木材生産増に努めた。
- ・ 森林経営計画の更新は必要な団地に限りに行い、計画に沿って施業提案と事業を実施した。
- ・ 森林経営計画内の施業集約化を、林道周辺を中心に実施し、木材生産の効率化に努めた。
- ・ 素材の種類、大きさ、品質等

加工部門

- ・ チップ機械の点検整備を実施、良品率のチップ形状生産を行い、品質向上を維持した。
- ・ 原材料確保に努め、製紙及びバイオチップ納入数量の遵守と材料の含水率低減に努め、歩留まりの向上を図った。

に合わせ、適切な販売先に有利販売を行った。

・ 伐採業者との連携を図り循環型林業を進めたが、時期等が合わず、一貫施業は少数であった。

・ 安全性の追求と生産性向上に努めたが、機械等のトラブル等が重なり、原価の高騰を招いた。

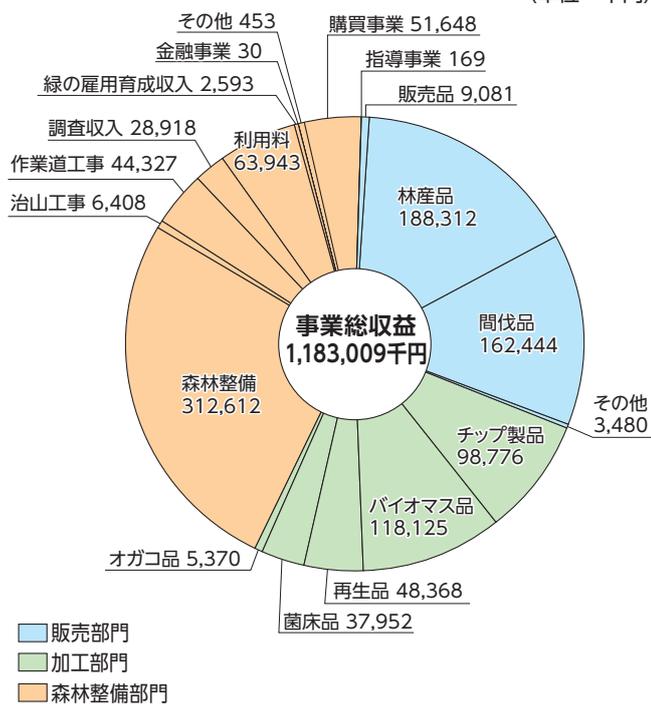
- ・ JAS認定「ゆめみどり」の営業を純鉄の販売に併せ行った。バラ売りの散布等に応えた。
- ・ 建設工事の発注減に伴い、処理及び収集運搬の事業が縮小した。コンプライアンスを遵守した。
- ・ 菌床梱木「島根県エコロジイ推奨」の再認証を受け、優良梱木の生産と増産を行った。
- ・ 菌床センター出荷倉庫を新設し、生産拡大と梱木の積込を容易にし、労力の軽減を図った。
- ・ オガコ生産は最適な原木の確保を行い、菌床梱木の増産に対応できた。

森林整備部門

- ・ 手入れの遅れた人工林地を、「県民再生の森事業」を活用して間伐率30%以上の間伐を実施、林地の再生に努めた。
- ・ 伐採跡地の森林再生を行い、循環型林業を推進した。
- ・ 伐採後は、再造林を予定した片付けで低コスト造林に努め、組合員の負担軽減に「悠邑森創り奨励金」を活用した。
- ・ 山行苗の優良苗の生産に努めたが、猛暑の影響で枯損が発生し、予定の本数が生産できなかった。
- ・ 再造林や広葉樹伐採跡地の造林予定地は、森林経営計画に載せ、事業の確保に努めた。

- ・ 森林研究・整備機構造林の新規契約地の確保に努め、新植事業を行った。
- ・ 各苗木、林業用機械・器具・資材物資など、県森連や機械器具メーカーと連携し、良質で安価な物資の斡旋とアフターケアに努めた。安全用品の取り扱いも行った。
- ・ 密植の人工林間伐の見積時に、森林保険について説明し加入を促進した。また、期間終了となる山林については、更新を奨めた。
- ・ 地籍調査事業の応札で事業確保と地元との協力を得たことで、期限内に事業を完了することができた。

(単位：千円)



令和元年度事業計画

運営の基本方針

5月1日に新天皇が即位され、元号が「令和」となりました。そして、「新たな森林管理システム」が動き出し、10月には消費税10%と転機が多い年を迎えます。

令和元年の林業予算は、林業成長産業化総合対策の中で新たな森林管理システムの下、森林経営管理を担う意欲と能力のある経営者の育成や、経営の集積・集約化を進めるための路網整備・高性能林業機械の導入、サプライチェーンの構築で流通コスト削減、木材需要の拡大等のための予算となっております。加えて、防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策は、荒廃森林や林道の改良、被害対策等を通じて行うこととなります。

昨年、働き方改革を推進するための法整備があり、それに伴い当組合も就業規則等の整備を行いました。時代に合った働きやすい職場を目指し、永く勤めてもらえるよう改善します。島根県の「島根林業魅力向上プログラム」制度に登録し、「しまね林業士管理職員」・「しまね林業士技能職員」数名が誕生しました。現場の安全管理に意欲と主体性を持った人材を多く育成し、合理化・効率化を進め、経営改善の実を上げ、待遇改善に繋いでいく方針です。労働災害対策を最重点として位置づけ、安全な職場のイメージづくりに努め、就職先に選んでいただける職場づくりを目指します。これからも「安全第一、品質第二、生産第三」を指針として、事業活動に取り組みます。

木材の需要については、製材用丸太の需要は住宅着工数の減少で徐々に減少する見込みですが、合板や製紙・木質バイオマスタップは、確実に増加の見込みです。木材生産増と確実な再造林を行い、循環型林業に努めます。

林業は、地域に分散して雇用を生み、森林組合に勤め労務の提供で現金収入を得ながら半林半Xとして定住も可能で、地域の経済や文化を守ることに貢献できます。組合もICT(情報通信技術)等の活用で合理化を進めていくため、精通した職員

の養成や新規雇用者を求めています。本年度も、計画に沿った森林を適正に整備し、次世代への継承に努めますので、一層のご協力・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

諸手数料の徴収及びその料率

Table with 4 columns: 項目 (Item), 説明 (料率) (Description (Rate)), 徴収方法 (Collection Method). Rows include items like 伐採届取扱手数料, 林産物の受託販売手数料, etc.

脚注 上記金額及び料率には消費税を含んでおりません。

令和元年度損益計画

(単位：千円)

Table with 4 columns: 科目 (Category), 小計 (Subtotal), 合計 (Total). Rows include 事業総損益, 事業総収益, 事業総費用, etc.

脚注 前期繰越剰余金のうち教育情報資金は100千円である。

新役員選任について

令和元年5月30日をもって現役員の任期が満了することに伴い、平成31年4月23日の役員推薦会議で推薦された候補者は、第31回通常総代会において次の方が選任決議されました。(敬称略)

理事

松田直美(川本)

山田史朗(邑智)

日高峻宏(大和)

井上直樹(羽須美)

洲濱敏宏(瑞穂)

大石良典(石見)

岡本利実(桜江)

新鳥田正輝(邑智)

佐々木孝義(瑞穂)

寺本保(石見)

お世話になりました

長きにわたりご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。(敬称略)

退任理事

早弓優憲(桜江)

退任監事

中原良輝(邑智)

就任のご挨拶



代表理事組合長
大石 良典

この度、第31回通常総代会で役員改選の決議を受け、理事会において代表理事として推薦をいただき、組合長を受けることになりました。微力ながら一所懸命努めさせていただきます。これまでの3年間、組合員の皆様や関係機関の皆様には、公私とも大変お世話になりました。心からお礼を申し上げ、引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

国有林、民有林から成熟した木材資源を有効利用するため、制度の改正や新たなシステムの新設等、林業予算のウエイトも、森林造成から資源を循環させながら公益機能の向上を図ること、木材生産の増量で経済面での効果を上げ、循環型の確立を図ること

の両輪で、動き始めています。

しかし、森林所有者及び林業従事者の所得も向上しなければ両輪は上手く回らず、林業成長産業化の達成は厳しいものになるでしょう。まずは、林業に携わる人の確保が最重要です。待遇や処遇の改善には私達はもちろんです。行政の理解と支援が必要です。様々に次々と課題は山積しています。今後、組合員の皆様のご理解、ご支援を糧に乗り越え、林業成長産業化の達成に向けて、役職員一同努力をして参ります。

組合員の皆様には、これからもより一層のご指導とご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

令和元年！ 新たな役員構成でスタートしました！！



代表監事 **佐々木 孝義**



筆頭理事 **井上 直樹**

令和元年5月30日、新役員による第1回理事会が開催され、代表理事組合長に大石良典氏、筆頭理事には井上直樹氏が選任されました。また、同日、監事会も開催され、代表監事に佐々木孝義氏が選任されました。



後列左より 日高峻宏 理事 烏田正輝 監事 洲濱敏宏 理事 松田直美 理事 寺本保 監事
前列左より 山田史朗 理事 井上直樹 筆頭理事 大石良典 代表理事組合長 佐々木孝義 代表監事 岡本利実 理事

令和元年7月1日付
邑南支所支所長

再雇用

佐 貫 重 永

令和元年6月1日付
事業課係長(邑南支所係長)
邑南支所主任(事業課主任)

竹 日 崎 高 翔 直 平 喜

人事異動

() 内は旧職名

令和元年6月30日付
邑南支所支所長

佐 貫 重 永 氏 (勤続36年)

退職のお知らせ

自然の中で、一緒に汗を流しませんか？
現場技術員 募集中です!!

地域の林業を担う新しい仲間
現場技術員



4月1日付にて、2名の新しい仲間が増えました。どうぞよろしく願っています。

岸下 勝幸 (美郷支所)
和田 太樹 (邑南支所)



令和元年度 安全衛生大会開催

令和元年6月28日、邑南町中野の賀茂神社にて安全祈願祭を行い、その後、会場を邑南町立矢上交流センターへ移し、令和元年度の安全衛生大会を開催しました。

安全衛生スローガン

みんなで共有 そのヒヤリ
リスク除去して 安全作業

(応募総数145点の中から選ばれました!)

光田 大輔 (邑南支所)



優秀安全運転事業所表彰

7月9日、川本警察署長より、優秀安全運転事業所として表彰され、銅賞を受賞しました。これからも交通事故防止に貢献していきよう、安全運転を心がけていきます。



永年勤続表彰

〔20年表彰〕

- 泉 竜也(菌床工場)
- 天川 恒之(邑南支所)
- 中村 進一(美郷支所)
- 内ヶ島 明(本所)
- 戸田 勇司(邑南支所)

〔10年表彰〕

- 政木 亮(チップ工場)
- 野口 謙一(菌床工場)
- 服部 恵一(チップ工場)
- 畑野 聖(本所)
- 太田 裕介(美郷支所)
- 菅田 光男(本所)
- 山田 竜也(邑南支所)
- 本山眞美子(桜江出張所)



職員・現業職員 募集のお知らせ

(令和2年4月1日採用)



職 種	職員 (現場管理事務)	現業職員 (山林作業・工場作業)
採用予定人数	2～3名	2～3名
仕 事 内 容	森林管理・木材の生産・販売・加工・現場管理など	伐採・搬出・運搬・産業廃棄物処理作業・チップ・オガコ・堆肥製造・地籍調査・作業道開設など
応 募 資 格	18歳～40歳以下 (昭和54年4月2日～平成14年4月1日) 高卒程度の学力を有する者 (令和2年3月卒業見込みを含む) 普通自動車運転免許(AT限定不可)	18歳～40歳以下 (昭和54年4月2日～平成14年4月1日) 中卒以上 普通自動車運転免許(AT限定不可) (大型免許・大型特殊免許あれば尚よし)
応募受付期間	令和元年8月1日(木)～令和元年10月11日(金)	令和元年8月1日(木)～令和元年9月16日(月)
試 験 日	令和元年10月28日(月)午前9時	令和元年9月30日(月)午前9時
試 験 内 容	筆記試験・作文・面接	
応 募 方 法	組合規定の応募用紙に履歴書(直筆)を添えて応募	

※現業職員内定後、農林大学校への推薦が可能ですのでご相談ください。

◆詳しくは、本所総務課またはハローワーク川本へお問い合わせください。◆

森林組合 購買品のご紹介

※商品は全て消費税8%の税込価格となっております。

野外作業に最適!

煙が多く、
防虫効果大!



パワー森林香

1,390円

パワー
森林香専用です。



携帯防虫器

1,030円

振動軽減手袋!
チェーンソーや刈払機の
作業に最適です。



快適防振 (M・L・LL)

1,260円

デゾレートAZ粒剤 (5kg)

2,470円

※お買い求めの際には、
印鑑をご持参ください。

《目安》
10a当り9～12袋

竹の
除草に!



ケイピンエース
(50本入り)

890円



お問い合わせ先

本所(川本) ☎72-0277

美郷支所 ☎75-0032

邑南支所 ☎83-0164

桜江出張所 ☎92-0064(午前中のみ営業)

チップ工場

☎95-0985

(IP 050-5207-3480)